

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成8年11月5日

第32報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Gomphosphaeria lacustris*</i>	5		
(藍) <i>Anabaena macrospora var. crassa*</i>	3		
(黄鞭) <i>Mallomonas reginae</i>	5		
(黄鞭) <i>Mallomonas akrokomos</i>	5		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	280		◎
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima</i>	440	◎	
(珪) <i>Stephanodiscus astrea var. minutula</i>	10		
(珪) <i>Navicula sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	180		○
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	400	○	
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Eudorina elegans</i>	64		
(緑) <i>Oocystis sp.</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	15		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	3		
(他) その他の植物プランクトン	10		
(藍) 藍藻綱	8	0.5	3.9
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10	0.7	1.3
(珪) 珪藻綱	750	51.0	47.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	580	39.5	33.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	112	7.6	14.0
(他) その他のプランクトン	10	0.7	0.0
総細胞数	1470	総体積 (μm^3)	1.13E+06
種類数	17		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata var. angustissima</i>	440

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas sp.</i>	400

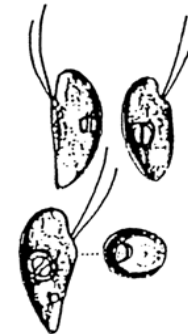
植物プランクトン第1優占種



***Melosira granulata*
*var. angustissima***
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱

細胞の直径は基本種よりもはるかに小さい。殻高は直径の数倍に達する。

植物プランクトン第2優占種



Rhodomonas sp.
(ロドモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μm と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。